

## 豊田少年少女発明クラブの“小さな発明家”へ特許セミナーを実施しました

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（本社：愛知県豊田市、代表取締役社長：香川 佳之／以下、当社）は、このたび、豊田少年少女発明クラブ（理事長：上田 建仁／以下、発明クラブ）に向けて、子どもたちの発明を知的財産へつなぐ「特許セミナー」を豊田産業文化センターで実施いたしました。

発明クラブでは毎年 800 点を超える、日常生活の困りごとを解消するアイデア工作进行を製作しており、国内外で多くの作品が表彰されています。アイデア工作の中には、特許が取れるのでは？との期待がある一方で、特許についてよくわからないのが実情でした。そこで、企業の特許技術の動向調査や知的財産の戦略構築などの知的財産支援を事業としている当社が、特許を知ってもらうためのセミナーを企画しました。

当日は親子で参加いただき、“特許とは？”“特許になるには？”を学んだ後、実際に特許を取得した発明を考えるワークでは、子どもたちは柔軟な創造力を発揮し、斬新な回答が続出しました。特許にするには発明を誤解のない言葉にすることが重要なポイントです。その実践のため、自分のアイデア工作进行を親子で奮闘しながら言葉にし、作品を実演しながら発明を説明することに初挑戦しました。

参加いただいた保護者の方からは「これまで特許は遠い存在だったが、身近なものに感じられた」との感想や、「主婦の発明事例を知り、私もぜひ特許を取得してみたい」と熱く意気込みを語っていただき、親子で特許を創出する意欲を高めるセミナーとなりました。

今回は新型コロナの影響もあり 10 組限定のセミナーとなりましたが、未来を担う子どもたちへの知的財産教育を支援することで創造性が生まれ地域社会におけるものづくりの基盤となることを願い、「もっと豊かな社会づくり」の貢献を引き続き考えてまいります。



斬新なアイデアにみんな熱心に聞き入っています。



アイデア工作「Tシャツたためる（自動Tシャツ折り畳み機）」  
を実演中。

以上